

質疑回答事項通知書

業者各位

令和3年2月1日～令和3年2月3日入札執行の予定である「羽曳野市宮向野住宅集約建替工事」の仕様について質疑がありましたので、下記のとおり通知いたします。

質疑事項

No.	質疑事項	回答
1	G-4, 工事費内訳書P-273, 298, 304 植栽のシャリンバイ、サツキツツジ、ヒトツツジ、アベリアの参考数量の単位がm2記載になっていますが、図面には1m2当りの本数の記載がありません。1m2当り6株と考えて宜しいですか。	宜しいです。
2	工事内訳書P-18 東棟 鉄筋工事に於いて、ガス圧接の数量が一式となっています。径別の数量を御指示下さい。	別紙明細3を御確認お願い致します。
3	工事内訳書P-18 東棟 鉄筋工事に於いて、溶接接手の数量が一式となっています。径別の数量を御指示下さい。	別紙明細4を御確認お願い致します。
4	工事内訳書P-18 東棟 鉄筋工事に於いて、梁貫通補強の数量が一式となっています。径別の数量を御指示下さい。	別紙明細5を御確認お願い致します。
5	工事内訳書P-204 西棟 鉄筋工事に於いて、ガス圧接の数量が一式となっています。径別の数量を御指示下さい。	別紙明細10を御確認お願い致します。

6	<p>工事内訳書P-204 西棟 鉄筋工事に於いて、溶接接手の数量が一式となっています。径別の数量を御指示下さい。</p>	別紙明細11を御確認お願い致します。
7	<p>工事内訳書P-204 西棟 鉄筋工事に於いて、梁貫通補強の数量が一式となっています。径別の数量を御指示下さい。</p>	別紙明細12を御確認お願い致します。
8	<p>(構造) 柱リストで1階C2のフーフがY方向4本+X方向4本ですが、断面図ではY方向2本+X方向4本と相違しています。リストを正と考えて宜しいでしょうか。(S-32)</p>	宜しいです。
9	<p>(外部) 屋上の高強度ウレタン・ゴム複合防水で下記の項目についてご指示下さい。 ①施工手順はスラブ面に高強度ウレタン・ゴム複合防水、その上に断熱材+防水防水押えコンクリートと考えて宜しいでしょうか。(A-32図) ②防水押えコンクリート内は溶接金網 φ6 100×100と考えて宜しいでしょうか。 ③防水押えコンクリートの伸縮目地は3000ピッチと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>①宜しいです。 ②宜しいです。 ③宜しいです。</p>
10	<p>屋上の排水溝で下記の項目についてご指示下さい。 ①排水溝の幅が屋根伏図と矩計図4では相違しています。矩計図4を正と考えて宜しいでしょうか。(A-25・32図) ②排水溝はスラブ面に高強度ウレタン・ゴム複合防水とし、その上に防水モルタル金ごてと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>①宜しいです。 ②宜しいです。</p>
11	<p>アルコーブ、EVホール、ホールの天井にケイカル板がありますが、廻縁は塩ビ製と考えて宜しいでしょうか。(A-81・82図)</p>	宜しいです。

12	外壁のタイル下地は打放補修+目あらし(高压洗浄)と考えて宜しいでしょうか。(A-7図)	宜しいです。
13	1F身障者住戸のバルコニーの排水溝について、部分詳細図(8)MAIハウス 側溝(バルコニー)に水上側と水下側に排水溝の図示がありますが、平面詳細図には水上側しか図示がありません。部分詳細図(8)に図示があるように水下側にも必要とし、水下側全てと考えて宜しいでしょうか。(A-63・68・90図)	宜しいです。
14	1F身障者住戸バルコニーの排水溝の蓋の仕様について、外部仕上表、矩計図では排水ユニット(グレーチング 蓋付)の記載がありますが、部分詳細図(8)MAIハウス 側溝(バルコニー)ではグレーチングの図示ではありません。部分詳細図(8)MAIハウス 側溝(バルコニー)を正と考えて宜しいでしょうか。(A-20・32・90図)	宜しいです。
15	1F身障者住戸バルコニーの排水溝について、部分詳細図(8)MAIハウス 側溝(バルコニー)詳細に排水目皿の図示がありますが、身障者型平面詳細図ではルフトレインの図示になってます。ルフトレインのみ設置と考えて宜しいでしょうか。排水目皿が必要な場合は設置箇所をご指示下さい。(A-63・68・90図)	手摺下側溝は部分詳細図を正とする。排水目皿は4か所とします。
16	1F身障者住戸のバルコニーの床の嵩上げコンクリートについて、部分詳細図(8)MAIハウス 側溝(バルコニー)の排水管クラック防止溶接金網3.2φ x50x50W=500と記載がありますが、嵩上げコンクリート内全てに見込んで宜しいでしょうか。	宜しいです。
17	1F身障者住戸のバルコニーの隔ては1階平面図ではRC壁、平面詳細図では隔て板と相違してます。平面詳細図を正とし、部分詳細図(1)に図示がある隔て板を正と考えて宜しいでしょうか。(A-22・63・68・83・90図)	平面図を正とします。

18	<p>東館 北側バルコニーの手摺で下記の項目についてご指示下さい。(A-27・31図)</p> <p>①矩計図3に手摺①(樹脂製42φ)、アルミ手摺の指示がありますが、アルミ製を正と考えて宜しいでしょうか。</p> <p>②上記質疑でアルミ製となる場合、部分詳細図(31)の手摺の詳細に倣って宜しいでしょうか。(A-113図)</p>	<p>①宜しいです。</p> <p>②宜しいです。</p>
19	<p>東館 東側バルコニー(東立面図)、西館 南側バルコニー(南立面図)の手摺で下記の項目についてご指示下さい。</p> <p>①部分詳細図(31)の手摺に倣って宜しいでしょうか。(A-113図)</p> <p>②上記質疑の詳細図になる場合、詳細図内にW=825、W=900の寸法がありますが、それぞれ設置箇所をご指示下さい。</p>	<p>①宜しいです。</p> <p>②W825両端部分 W900中間部分</p>
20	<p>階段の排水溝の配置が不明です。階段の手摺側全てに設置と考えて宜しいでしょうか。(A-35・36・37図)</p>	<p>宜しいです。</p>
21	<p>B階段の壁付手摺の設置範囲について、平面図と階段詳細図では範囲が相違しています。階段詳細図の範囲を正と考えて宜しいでしょうか。(A-22～24・36図)</p>	<p>宜しいです。</p>
22	<p>集会所前の共用廊下にスロープがありますが、電気室・ホール平面詳細図に図示があるホールのスロープに倣い防水モルタル刷毛引き仕上げと考えて宜しいでしょうか。(A-22・78図)</p>	<p>宜しいです。</p>
23	<p>1F電気室前の土間はコンクリート直均し仕上げ(素地)と考えて宜しいでしょうか。(A-78図)</p>	<p>宜しいです。</p>

24	<p>電気室・ホール平面詳細図で1F電気室前の土間とホールのスロープ間にRC立上りの図示がありますが、下記の項目についてご指示下さい。(A-78図)</p> <p>①立上り天端はコンクリート直均し仕上げ(素地)と考えて宜しいでしょうか。</p> <p>②立上り側面は打放補修(素地)と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>①宜しいです。</p> <p>②宜しいです。</p>
25	<p>1FホールのLGS面の壁について、仕上表では化粧FKt8のみですが、電気室・ホール平面詳細図ではGB-Rt=12.5+化粧FKt8になってます。壁のLGS面はGB-Rt=12.5+化粧FKt8と考えて宜しいでしょうか。(A-20・78図)</p>	<p>宜しいです。</p>
26	<p>外部仕上表の住戸棟 外壁で複層塗材Eと記載がありますが、立面図では防水型複層塗材Eと相違してます。防水型複層塗材Eを正と考えて宜しいでしょうか。(A-20・27図)</p>	<p>宜しいです。</p>
27	<p>外壁のタイル面及び吹付面の取合部にポリサルファイト系(PS-2)20x10を見込んで宜しいでしょうか。(A-27図)</p>	<p>宜しいです。</p>
28	<p>外部仕上表の住戸棟 手摺にRC打放(補修の上)(杉型枠)+フッ素樹脂カー塗装の記載がありますが、該当箇所が不明です。必要な場合は範囲をご指示下さい。(A-20図)</p>	<p>「(杉型枠)+フッ素樹脂カー塗装」を「防水型複層塗材E」に読み替えるものとします。</p>
29	<p>屋上で屋根伏図のパラペットに図示がある×は水抜きパイプVPφ100 L=250と考えて宜しいでしょうか。(A-25図)</p>	<p>宜しいです。</p>

30	屋外階段のルートレインはφ85の横型と考えて宜しいでしょうか。(A-35図)	宜しいです。
31	西棟のEVホール前の共用廊下に防風スクリーンがありますが、EV昇降路詳細図に詳細図がありますが、参考のメーカー品番をご指示下さい。(A-22・23図)	不二サッシ スペースエコー同等品
32	屋上点検口について、仕上表では700角部分詳細図(5)ではφ600と相違してます。部分詳細図(5)を正と考えて宜しいでしょうか。(A-20・87図)	宜しいです。
33	1F共用廊下で断面詳細図1に手摺③鋼製 FBt25x90の記載がありますが、溶融亜鉛メッキ仕上げの上DP(1級)と考えて宜しいでしょうか。(A-33図)	宜しいです。
34	バルコニーの物干金物で6~8階平面図の3LDKに2組(4本)ありますが、1組(2本)のみと考えて宜しいでしょうか。(A-24図)	平面図を正とする。2組とします。
35	1Fホールにある郵便受けの仕様・寸法など詳細が不明です。詳細をご指示下さい。(A-78図)	SUS製 前出前入 鍵付 室名札付 w360xh150程度

36	東棟の1F共用廊下にあるコンクリート製ベンチ(既製品)について、参考のメーカー・品番をご指示下さい。(A-22図)	日本興業(株) SolidコンクリートベンチSOB-18-RW-1-B-1同等
37	部分詳細図(6)に図示がある棟番号表示は東棟、西棟にそれぞれ1か所ずつと考えて宜しいでしょうか。(A-88図)	宜しいです。
38	部分詳細図(7)に図示がある室名札は1Fの集会所にも必要と考えて宜しいでしょうか。(A-89図)	宜しいです。
39	階数表示で下記の項目についてご指示下さい。(A-88・89図) ①部分詳細図(6)に階数番号、部分詳細図(7)に階表示の詳細があり寸法が違いますが、部分詳細図(6)を正と考えて宜しいでしょうか。違う場合は設置箇所をご指示下さい。 ②部分詳細図(6)を正とする場合、参考のメーカー・品番は部分詳細図(7)の通り同等と考えて宜しいでしょうか。	①部分詳細7を正とします。
40	消火器BOXの仕様について、特記仕様書7では鋼製 焼付塗装、部分詳細図(2)ではSUS製HL仕上と相違してます。部分詳細図(2)を正と考えて宜しいでしょうか。(A-10・84図)	宜しいです。
41	部分詳細図(3)階段手摺(2)に図示がある壁付手摺の点字シールについて、設置箇所が不明です。設置箇所は中壁側及び手摺側に設置とし、各階踊場を含め登り始め、登り終わりに設置と考えて宜しいでしょうか。(A-85図)	宜しいです。

42	<p>共用廊下、階段の手摺について、外部仕上表ではφ42、部分詳細図(3)の階段手摺(2)、部分詳細図(4)の廊下手摺(2)では40φと相違してます。部分詳細を正と考えて宜しいでしょうか。(A-20・85・86図)</p>	42φとします。
43	<p>1Fホールで内部仕上表の備考に壁点検口の記載がありますが、仕様、寸法をご指示下さい。(A-20図)</p>	アルミ枠とします。
44	<p>EVホールで内部仕上表の備考にビ°外サイン、床点字タイルの記載がありますが、詳細が不明です。 下記の項目についてご指示下さい。 ①ビ°外サインの仕様、寸法及び設置箇所をご指示下さい。 ②床点字タイルの仕様、寸法及び設置箇所をご指示下さい。</p>	<p>①アクリル製 各階1か所 計8カ所 平付150角 ②タイル製 各階2カ所 計16カ所 300角</p>
45	<p>各住戸のバルコニーの室外機について、天井インサートの他に天吊用金物、2段室外機用金物が必要と考えて宜しいでしょうか。その場合、仕様及び参考のメーカー・品番をご指示下さい。(A-35～68・90図)</p>	<p>設置場所は、各タイプ平面詳細図による 天井吊金物 杉田エース クレーキャッチャーC-DZG-L 2段室外機置場 杉田エース クレーキャッチャーC-WG-L同等品</p>
46	<p>天井伏図の凡例に㊸RC打放(補修の上)+撥水剤塗布の記載がありますが、該当箇所が不明です。必要な場合は範囲をご指示下さい。(A-81・82図)</p>	該当箇所はありません。
47	<p>共用廊下の排水溝の塗膜防水について、特記仕様書ではX-2、部分詳細図(1)廊下手摺(コンクリート製)詳細図ではポリマーセメント系と相違してます。特記証書のX-2を正と考えて宜しいでしょうか。(A-6・83図)</p>	宜しいです。

48	EXP・Jカバーで部分詳細図(19)のキープランで最上階のクリアランス400で梁に29、天井に29の記載がありますが、それぞれ梁型30'、天井は30の詳細に読み替えて宜しいでしょうか。(A-101～103図)	宜しいです。
49	梁底の仕上について、矩計図では防水型複層塗材E、天井伏図では外装薄塗材Eと相違してます。矩計図の防水型複層塗材Eを正と考えて宜しいでしょうか。(A-32・81・82図)	宜しいです。
50	特記仕様書2コンクリート工事のコンクリートの仕上にA種の記載がありますが、該当箇所が不明です。必要な場合は該当箇所をご指示下さい。(A-5図)	該当箇所はありません。
51	(内部／共用) 物入(①通)の仕上が仕上表に記載ありません。ご指示下さい。(A-20・36図)	床天井共コンクリート打放のままとします。
52	①電気室の設備基礎は天端、立上共に床合成樹脂塗床仕上が必要と考えて宜しいでしょうか。(A-78図)	宜しいです。
53	電気室の合成樹脂塗床の仕様について、特記仕様書では薄膜型塗床材、工事費内訳書P-52では弾性ウレタン 防滑と相違しています。工事費内訳書の弾性ウレタン 防滑を正と考えて宜しいでしょうか。(A-9図)	宜しいです。

54	電気室 壁ガラスホルポート端部の見切はアルミ W=50用と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
55	PSについて 床仕上に押え+防塵塗料と指示がありますが、コンクリート金ゴテ押えの上防塵塗料と考えて宜しいでしょうか。押えコンクリートが必要でしたら、厚み及びワイヤメッシュの有無をご指示下さい。(A-20図)	宜しいです。
56	ピット天井の断熱材の厚みについて 仕上表では、押出ポリスチレンフォーム t=30ですが、特記仕様書では押出ポリスチレンフォーム t=35と相違しています。特記仕様書の押出ポリスチレンフォーム t=35を正と考えて宜しいでしょうか。(A-9. 20図)	宜しいです。
57	ピットの壁に断熱材の立下りの図示がありますが、仕様は、押出ポリスチレンフォーム t=35H=1000、範囲は、外周のみ(外部と接する範囲)と考えて宜しいでしょうか。(A-29. 30. 31図)	宜しいです。
58	ピットの天井の断熱材の仕様について 工事費内訳書でピット天井の断熱材の仕様が現場発泡の吹付材 t=30の数量が計上されていますが、特記仕様書・仕上表では押出ポリスチレンフォーム打込み材と相違しています。天井の仕上は、押出ポリスチレンフォーム打込み材を正と考えて宜しいでしょうか。厚みは先に質疑したt=35と考えて計上して宜しいでしょうか。(A-9. 20. 工事費内訳書P-52)	宜しいです。
59	西棟 1通、東棟 1通に電気ハットホルの指示がありますが、仕上は下記のとおりと考えて宜しいでしょうか。(A-26図) 床 コンクリート直均し仕上 金ゴテ 仕上 壁 コンクリート打放補修 素地 天井 コンクリート打放補修 素地	宜しいです。

60	<p>東棟 ピット連通管について 工事費用内訳書で、連通管 L=600 11ヶ所 L=350 2ヶ所、L=700 1ヶ所 合計 15ヶ所計上されていますが、ピット平面図では、L=700 1ヶ所、L=600 13ヶ所 合計 14ヶ所と相違しています。ピット平面図を正と考えて宜しいでしょうか。(A-26図・工事費用内訳書P-55)</p>	<p>宜しいです。</p>									
61	<p>(内部/住戸) 各タイプ 玄関について床下地が仕上表ではRC、工事費用内訳書では珪藻土塗りと相違しています。工事費用内訳書の珪藻土塗りを正と考えて宜しいでしょうか。(A-21図・工事費用内訳書)</p>	<p>宜しいです。</p>									
62	<p>身障型住戸について各部屋の中木が仕上表ではワト巾木H300ですが工事費用内訳書ではワト巾木H300は計上されていません。身障型住戸のみワト巾木H300が必要と考えて宜しいでしょうか。(A-21図・工事費用内訳書)</p>	<p>宜しいです。</p>									
63	<p>身障型住戸 便所廻りのカーテンレールについて、下記の内容をご指示下さい。 ①カーテンレールの仕様・材質をご指示下さい。(A-63・64図) ②このカーテンレールに設置するカーテンは別途工事と考えて宜しいでしょうか。建築工事とする場合は仕様をご指示下さい。(A-63・64図)</p>	<p>①アルミ製 天井吊型 とします。 ②コントラクトカーテン H2000 x L3000 とします。</p>									
64	<p>住宅部にMB・PSの仕上が不明です。仕上表 共用部のPSの仕上に併せて宜しいでしょうか。その場合、床の仕上に「押さえ+防塵塗料」と指示がありますが、コンクリート直均し仕上げの上に、防塵塗料と考えて宜しいでしょうか。押さえコンクリートが必要でしたら押さえコンクリート厚み+ワイヤメッシュの有無等を併せてご指示下さい。(A-20図)</p>	<p>金コテ押さえ+防塵塗料とします。</p>									
65	<p>住戸流し台のサイズについて、平面詳細図と部分詳細図で相違しています。平面詳細図のサイズを正と考えて宜しいでしょうか。(A-53・54・98・99図)</p> <table border="1" data-bbox="231 1881 694 1971"> <thead> <tr> <th></th> <th>平面詳細図</th> <th>部分詳細図</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ 3LDK</td> <td>W1950(正)</td> <td>W2100</td> </tr> <tr> <td>・ 4DK</td> <td>W1950(正)</td> <td>W2100</td> </tr> </tbody> </table>		平面詳細図	部分詳細図	・ 3LDK	W1950(正)	W2100	・ 4DK	W1950(正)	W2100	<p>宜しいです。</p>
	平面詳細図	部分詳細図									
・ 3LDK	W1950(正)	W2100									
・ 4DK	W1950(正)	W2100									

66	<p>カーブの径サイズについて、住戸・集会所平面詳細図では75φ、部分詳細図(8)では100φと相違しています。住戸平面詳細図の75φを正と考えて宜しいでしょうか。(A-38~73・90図)</p>	<p>宜しいです。</p>
67	<p>住戸玄関 下足箱の仕様・材質が不明です。ご指示下さい。(A-89図)</p>	<p>ポリ合板フラッシュ厚21程度とします。</p>
68	<p>身障型住戸 便所・洗面脱衣の手摺について、仕様・材質及び参考メーカー・品番をご指示下さい。(A-63~68図)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・便所 L型手摺 ・便所 跳ね上げ手摺 ・洗面脱衣 I型手摺 	<p>SUS製 塩ビ仕上 杉田エース 愛ぼうくんシリーズ I型 31型同等品 跳上型 27型同等品 L型 32型同等品</p>
69	<p>工事費内訳書P-157・174 1DK(身障型)、2DK(身障型)のエント及びその他にある「配管ライニング面台 マミノ スフォーム W=150」について、設置範囲が不明です。洗面脱衣、便所の配管ライニングの面台であれば、内装が補工事の図面ではポリ合板フラッシュとなっております。これとは別にマミノ スフォームを設置する場合は設置範囲をご指示下さい。</p>	<p>配管ライニング面台部分に設置することとします。</p>
70	<p>内部仕上表に記載されている住戸玄関、洗面脱衣の天井点検口について、配置・仕様が不明です。また、工事費内訳書にも見当たりません。工事費内訳書では木工事の内装が補工事含まれているのでしょうか。設置位置及び仕様・サイズをご指示下さい。(A-21図)</p>	<p>パネル工事に含みます。設置位置等については監督員と協議することとします。</p>
71	<p>内部仕上表に記載されている住戸便所、洗面脱衣の丸掛について、配置・仕様が不明です。また、工事費内訳書にも見当たりません。工事費内訳書では木工事の内装が補工事含まれているのでしょうか。設置位置及び仕様をご指示下さい。(A-21図)</p>	<p>洗面手洗に1か所 SUS製 バー型 w500 とします。</p>

72	<p>(内部/集会所)</p> <p>集会所他について下記項目をご指示下さい。</p> <p>①外壁廻りはLGS 65形のフカが必要と考えて宜しいでしょうか。(A-73図)</p> <p>②AW額縁は木製ラッピングと考えて宜しいでしょうか。(A-73図)</p> <p>③各展開図に図示ある梁型は打放し面補修下地に指定天井仕上と考えて宜しいでしょうか。(A-73・74図)</p>	<p>①宜しいです。</p> <p>②宜しいです。</p> <p>③仕上げ表を正とした仕上げとします。</p>
73	<p>玄関について床下地が仕上表ではRC、工事費内訳書ではモルタル塗りと相違しています。工事費内訳書のモルタル塗りを正と考えて宜しいでしょうか。(A-20図・工事費内訳書)</p>	<p>宜しいです。</p>
74	<p>集会所について床下地の床フォームはH=50(下部調整モルタル)と考えて宜しいでしょうか。(A-20・31図)</p>	<p>宜しいです。</p>
75	<p>男女・車椅子便所について壁化粧ケイカル板の出隅、入隅の詳細をご指示下さい。(A-20・73図)</p>	<p>別図1参照</p>
76	<p>倉庫1、2について下記項目をご指示下さい。(A-20・30・73図示)</p> <p>①仕上表の床に「押さえ」と記載ありますが矩計図2では押えコンの図示はなく相違しています。矩計図2を正と考えて宜しいでしょうか。</p> <p>②倉庫2について平面詳細図に記載あるCH2200を直天に読替えて宜しいでしょうか。</p>	<p>①コンクリート直均を正とします。</p> <p>②直天を正とします。</p>
77	<p>室外機の仕上が仕上表に記載ありません。下記のように考えて宜しいでしょうか。(A-20・73図)</p> <p>床：コンクリート直均し仕上</p> <p>壁：コンクリート打放補修 素地</p> <p>天井：コンクリート打放補修 素地</p>	<p>宜しいです。</p>

78	男子便所についてライングの巾木、壁は仕上表の巾木、壁に準じて宜しいでしょうか。また ライング面台はクミンボ ストフォーム t=25と考えて宜しいでしょうか。(A-73・74図)	宜しいです。
79	内部仕上表 集会所 男子女子便所、身障者便所に記載されている「天井点検口」について、集会所天井伏図では確認できませんが、工事費内訳書P-179に2か所計上されています。集会所内部に設置する天井点検口の設置数は工事費内訳書P-179の通り2か所と考えて宜しいでしょうか。(A-20・75図)	宜しいです。
80	内部仕上表 集会所 男子女子便所、身障者便所に記載されている「壁点検口」について、集会所平面詳細図、展開図では確認できませんが、工事費内訳書P-180に2か所計上されています。集会所内部に設置する壁点検口の設置数は工事費内訳書P-179の通り2か所と考えて宜しいでしょうか。(A-20・73・74図)	宜しいです。
81	また、上記「壁点検口」の仕様について、特記仕様書では樹脂製、工事費内訳書P-180ではアル製と相違しています。工事費内訳書P-180のアル製を正と考えて宜しいでしょうか。(A-10)	宜しいです。
82	内部仕上表 集会所 男子女子便所、身障者便所に記載されている「手摺」について、集会所平面詳細図、展開図では身障者便所に手摺の図示があり、男子女子便所にはありませんが、工事費内訳書P-194ではL型×1か所、可動式×1か所、小便器×2か所が計上されています。集会所便所内の手摺は工事費内訳書P-194の通りに設置と考えて宜しいでしょうか。(A-20・73・74図)	宜しいです。
83	上記、集会所便所の手摺について、仕様・材質及び参考メーカー品番をご指示下さい。	SUS製34φ 杉田エース SK-2型、折り上げ手摺スープライプ同等品

84	<p>内部仕上表 集会所 男子女子便所、身障者便所に記載されている「ビ°外サイン」について、図面では設置位置が不明ですが、工事費内訳書P-195の通りに突出型×2か所、平付型×1か所と考えると宜しいでしょうか。(A-20・73・74)また、ビ°外サインの仕様、詳細をご指示下さい。</p>	<p>カ所数は宜しい。アクリル板150角程度とします。</p>
85	<p>集会室のカーテンのひだについて、特記仕様書ではプレーンひだ、片ひだの2種類が適用となっています。レースをプレーンひだ、ドレープを片ひだと考えると宜しいでしょうか。(A-10)</p>	<p>宜しいです。</p>
86	<p>集会所玄関の傘立てについて、仕様・程度、参考メーカー・品番をご指示下さい。(A-73・74図)</p>	<p>36人用 スチール製 杉田エース レインスタンド M36 同等品</p>
87	<p>下記の項目について仕様・程度をご指示下さい。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 玄関 下足箱 (A-73・74図) ・ 玄関 すのこ (A-73・74図) ・ 集会室 棚 (A-73・74図) </p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 集会室玄関下足箱 メラミン化粧合板フラッシュ ・ 集会室玄関すのこ 樹脂製 ・ 集会室棚 メラミン化粧合板フラッシュ
88	<p>(建 具) 外部建具廻りシーリングはMS-2 15x10と考えると宜しいでしょうか。(A-92・93図) ①腰窓のシーリングは建具四周+水切下と考えると宜しいでしょうか。 ②外部扉及び掃出窓のシーリングは建具周囲四周と考えると宜しいでしょうか。</p>	<p>①宜しいです。 ②宜しいです。</p>
89	<p>鋼製建具について、特記仕様書5 16建具工事、⑦に外部に面する建具の耐風圧性にS-4、S-6の記載があります。(A-8図) ①建具表 共通事項19. アルミ建具と同じく、1～5FはS-4、6F以上はS-6と考えると宜しいでしょうか。(A-41図) ②MB・PS扉の(材質は質疑中)性能は指定なしと考えると宜しいでしょうか。</p>	<p>①宜しいです。 ②宜しいです。</p>

90	<p>共用廊下に面したMB・PS扉について以下のように考えて宜しいでしょうか。(A-22～24図)</p> <p>①建具寸法はW2465xH2030と考えて宜しいでしょうか。(A-92図)</p> <p>②材質、仕上げは、鋼製、SD建具と同じくDP仕上げと考えて宜しいでしょうか。(A-42図)</p>	<p>①宜しいです。 ②宜しいです。</p>																		
91	<p>廊下～DKに設置の建具について、各部屋に同様の建具がありますが、1DKタイプ[°]のWD-4のガラスはF(ア)4.0、4DKタイプ[°]のWD-6はガラスの記載無し、2DK、3DK、3LDKタイプ[°]のガラスはFL(ア)4.0で記載されています。廊下～DKに設置のWD建具ガラスは全て同じガラスと考え、FL(ア)4.0と考えて宜しいでしょうか。(A-42・47・52・57・62図)</p>	<p>宜しいです。</p>																		
92	<p>4DK建具表 AW-2、AW-4建具について、建具表に防火設備の記載がありますが、ガラスFLガラスの記載です。建具配置図には防の記載が無く相違しています。(A-61・62図)</p> <p>①AW-2、AW-4建具は一般建具と考えて宜しいでしょうか。</p> <p>②防火設備の場合、適応するガラスを御指示下さい。</p>	<p>①宜しいです。</p>																		
93	<p>4DK建具表 WD-5建具にガラスの記載がありますが、姿図よりWD-6建具のガラスとし、WD-5建具はガラス不要と考えて宜しいでしょうか。(A-62図)</p>	<p>宜しいです。</p>																		
94	<p>4DK建具表 WD-9建具について、建具表W寸法790の記載がありますが、平面詳細図W寸法は700で記載されており相違しています。建具表W寸法790を正と考えて宜しいでしょうか。(A-62・58図)</p>	<p>W700を正とします。</p>																		
95	<p>建具表形式と姿図が次のように相違しています。建具表姿図を正と考えて宜しいでしょうか。</p> <table border="0" data-bbox="196 1825 887 2004"> <thead> <tr> <th>符号</th> <th>形式</th> <th>姿図</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1DKタイプ H-2</td> <td>引違</td> <td>3枚引違 (A-42図)</td> </tr> <tr> <td>3LDKタイプ H-2</td> <td>引違</td> <td>片引 (A-57図)</td> </tr> <tr> <td>4DKタイプ H-1</td> <td>引違</td> <td>片引 (A-62図)</td> </tr> <tr> <td>1DK身障者タイプ SD-1</td> <td>片開</td> <td>片引 (A-67図)</td> </tr> <tr> <td>2DK身障者タイプ SD-1</td> <td>片開</td> <td>片引 (A-72図)</td> </tr> </tbody> </table>	符号	形式	姿図	1DKタイプ H-2	引違	3枚引違 (A-42図)	3LDKタイプ H-2	引違	片引 (A-57図)	4DKタイプ H-1	引違	片引 (A-62図)	1DK身障者タイプ SD-1	片開	片引 (A-67図)	2DK身障者タイプ SD-1	片開	片引 (A-72図)	<p>宜しいです。</p>
符号	形式	姿図																		
1DKタイプ H-2	引違	3枚引違 (A-42図)																		
3LDKタイプ H-2	引違	片引 (A-57図)																		
4DKタイプ H-1	引違	片引 (A-62図)																		
1DK身障者タイプ SD-1	片開	片引 (A-67図)																		
2DK身障者タイプ SD-1	片開	片引 (A-72図)																		

96	和室～仏間、和室～押入れに設置する、H建具の仏間側、押入れ側の仕上は雲花紙貼りと考えて宜しいでしょうか。(A-41・42 図他)	宜しいです。
97	集会所のMB・PS扉について以下のように考えて宜しいでしょうか。(A-73・92図) ①建具寸法は玄関側W2265xH2030、倉庫1側W1275xH2030と考えて宜しいでしょうか。 ②MB・PS扉は鋼製建具とし、外部はDP、内部はSOP仕上げと考えて宜しいでしょうか。	①宜しいです。 ②宜しいです。
98	集会所SD-1建具について、建具表形式は片開き、姿図は片引きの記載があり相違しています。姿図を正と考えて宜しいでしょうか。(A-77図)	宜しいです。
99	集会所SD-2建具について、建具表W850、集会所平面詳細図W900の記載があり相違しています。建具表寸法W850を正と考えて宜しいでしょうか。(A-73・77図)	宜しいです。
100	集会所SD-3建具について、建具表 幅W800、姿図W2050の記載があり相違しています。姿図寸法W2050を正と考えて宜しいでしょうか。(A-77図)	宜しいです。
101	集会所SW-1建具について、建具表姿図に寸法の記載がありません。W300xH300と考えて宜しいでしょうか。(A-77図)	350角とする。平面詳細図を正とします。

102	集会所AW-1建具について、建具表に面格子付の記載がありますが、平面詳細図には面格子の記載がありません。面格子無しと考えて宜しいでしょうか。(A-73・77図)	面格子付きとします。
103	集会所AW-2,3建具について、建具表ガラスの欄に上部FL、下部型Fの記載がありますが、姿図に中棧の記載がありません。姿図を正とし、ガラスはFL(ア)5.0と考えて宜しいでしょうか。(A-77図)	宜しいです。
104	集会所LSD-3(倉庫2)建具について、建具表W800、集会所平面詳細図W900の記載があり相違しています。建具表寸法W800を正と考えて宜しいでしょうか。(A-73・77図)	LSD3 W900 LSD3a W800 とします。
105	集会所TB建具について、建具表幅寸法と姿図寸法、姿図詳細寸法合計が相違しています。 ①TB-1建具W寸法は姿図W2130+1550(隔て板)を正と考えて宜しいでしょうか。(A-77図) ②TB-2建具W寸法は姿図W1810を正と考えて宜しいでしょうか。(A-77・73図)	①宜しいです。 ②宜しいです。
106	電気室・ホールSD-2建具について、建具表形式、片開き、幅800の記載がありますが、姿図を正とし、両開き、W1500とと考えると宜しいでしょうか。(A-80図)	宜しいです。
107	電気室・ホールのMB・PS扉について以下のように考えて宜しいでしょうか。(A-78・92図) ①建具寸法はW1900xH2030と考えて宜しいでしょうか。(A-78図) ②材質、仕上げは、鋼製、SD建具と同じくDP仕上げと考えて宜しいでしょうか。(A-80図)	①宜しいです。 ②宜しいです。

108	<p>電気室・ホールSW-1建具について、建具表姿図に寸法の記載がありません。建具表幅、枠の欄に300x300の記載があり、平面詳細図は350角の記載があり相違しています。平面詳細図を正とし、W350xH350と考えて宜しいでしょうか。(A-80・78図)</p>	<p>宜しいです。</p>
109	<p>電気室・ホールSG-1建具について、建具表寸法W500の記載がありますが、平面詳細図はW530の記載があり相違しています。建具表姿図寸法500を正と考えて宜しいでしょうか。(A-80・78図)</p>	<p>宜しいです。</p>
110	<p>(ゴミ置場) パレット笠木について、外構詳細図8(ゴミ庫詳細図)で外部仕上表のパレットに庇天端(ウレタン防水 X-2)の記載がありますが、笠木に読み替えて宜しいでしょうか。(G-12図)</p>	<p>高強度ウレタンゴムアス複合防水を巻き上げとします。</p>
111	<p>外壁のコンクリート面の仕上について、外構詳細図8(ゴミ庫詳細図)で外部仕上表に珪素樹脂クリア塗装の記載がありますが、住戸棟の外壁に合わせて庇、巾木も含め全て防水型複層塗材Eに読み替えて宜しいでしょうか。(A-27・G-12図)</p>	<p>宜しいです。</p>
112	<p>ゴミ庫内部の会所柵は底、立上共防水モルタルと考えて宜しいでしょうか。(G-12図)</p>	<p>宜しいです。</p>
113	<p>ゴミ庫 SD-101建具について、建具表種別の欄に片引きハガーの記載がありますが、姿図を正とし、引分けハガー戸と考えて宜しいでしょうか。(G-12図)</p>	<p>宜しいです。</p>

114	ゴミ庫 SG-2建具について、建具表種別の欄にガリの記載がありますが、姿図より嵌殺窓と考えて宜しいでしょうか。(G-12図)	宜しいです。
115	(外構) 区画線引きについて、参考内訳書の軽自動車用駐車場表示マークが図面にありません。そのまま必要として宜しいでしょうか。また駐車番号表示は不要でしょうか。合わせてご指示下さい。(G-1図)	宜しいです。 軽自動車用駐車場表示マーク、駐車番号表示を設置してください。
116	舗装下に地盤改良は不要で宜しいでしょうか。必要な場合は必要とする舗装と地盤改良詳細を合わせてご指示下さい。(A-10、G-7図)	宜しいです。
117	雨水桝の蓋について、特記無き限り舗装面はグレーチング T-14と記述ありますが植栽部の蓋の仕様が不明です。植栽範囲はコンクリート蓋として宜しいでしょうか。(G-3、6図)	宜しいです。
118	桝番号E3についてリストでは桝深さH550ですが、規格番号ではD114C (H630)と相違しています。規格番号のH630を正として宜しいでしょうか。(G-3、6図)	宜しいです。
119	既製コンクリート会所について浅型は300角対応の様ですが、桝リストは500角 (C3・4、K7～等)も適用する規格表になっています。500角の既製コンクリート会所 浅型があるものと解釈して宜しいでしょうか。(G-3、6)	宜しいです。

120	<p>柵番号A4・B1・L2・P1についてリストは300角とあり、規格番号はL型会所とあります。L型会所400x500角と考えると宜しいでしょうか。(G-3、5図)</p>	<p>宜しいです。</p>
121	<p>柵番号K10～11・D5～6についてリストは500角とあり、規格番号はL型会所とあります。L型会所500x600角と考えると宜しいでしょうか。(G-3、5図)</p>	<p>宜しいです。</p>
122	<p>オフィス柵に配筋の図示がありません。D13@200がテコシングルと考えると宜しいでしょうか。(G-10図)</p>	<p>宜しいです。</p>
123	<p>外構図凡例 側1について参考内訳書に蓋なしの項目がありますが施工場所が分かりません。必要でしょうか。(G-1図)</p>	<p>敷地北西部、駐輪場Aと道路間のU型側溝部になります。</p>
124	<p>グレーチング蓋は全てノスリップと考えると宜しいでしょうか。(G-1、6図)</p>	<p>宜しいです。</p>
125	<p>外構図凡例 溝3のグレーチング蓋について凡例ではT-14とありますが外構詳細図(2)D-201の溝蓋規格はT-20のみの採用です。凡例のT-14を正と考えると宜しいでしょうか。(G-1、6図)</p>	<p>宜しいです。</p>

126	側溝用グレーチング詳細に溶融亜鉛メッキ、受枠は錆止塗装(黒色)2回塗りとする。とありますが柵蓋、溝蓋共通事項と解釈して宜しいでしょうか。(G-6図)	宜しいです。
127	V形側溝会所について配筋の図示がありません。ほかの会所と同じく鉄筋を必要として宜しいでしょうか。(G-5図)	宜しいです。
128	植栽低木凡例ツツジについて、サツキとヒトドを50%ずつ配分する図示ですが参考内訳数量は60%：40%となっています。参考内訳数量を正として宜しいでしょうか。(G-4図、参考内訳P273)	宜しいです。
129	植栽計画図凡例 低木～高木の寸法をご指示下さい。(G-4図)	参考数量の規格・寸法欄を参照してください。
130	外構詳細図(5)、鳥居型二本支柱は中高木に必要として宜しいでしょうか。(G-9図)	宜しいです。
131	植栽範囲について、植栽部分はほぼ盛土となるため特記の植栽基盤整備はC種としても宜しいでしょうか。ご指示下さい。(A-11図)	宜しいです。

132	誘導ブロックの配置があれば詳細と施工範囲をご指示下さい。(G-1図)	触知案内板前 300各平板タイプ 2か所
133	敷地北側駐車場整備、123-2開発面積と記述ありますが、開発面積数量を123-2と、111-2開発道路をそれぞれご教示下さい。(K-1図)	123-2開発面積 232㎡程度 111-2開発道路 888㎡程度 とします。
134	敷地北側駐車場整備に車止めの図示がありません。不要として宜しいでしょうか。もし必要であれば他に必要となるものも合わせてご指示下さい。(K-1図)	駐車番号、車止めを設置してください。
135	敷地北側駐車場整備のアスファルト舗装について参考内訳はアスファルト厚50+砕石厚100とありますが外構詳細ではアスファルト厚50+砕石厚250、現況車道部はアスファルト厚50+上砕石厚150+下砕石厚200(参考)です。参考内訳が正で宜しいでしょうか。(K-1・5図、G-7図)	宜しいです。
136	開発区域の擁壁仕上げは、吹付けタイル程度として宜しいでしょうか。(K-1~15図)	打放仕上げとします。
137	外構立上りやRC塀についても擁壁同様に吹付けタイル程度として宜しいでしょうか。(K-1~15図他)	打放仕上げとします。

138	開発区域の擁壁に地盤改良が必要でしたら詳細を含めご指示下さい。(K-1～15図)	特に必要ないと考えています。
139	工事区域全体 回改修図について、道路舗装の凡例を図示した図面を頂けないでしょうか。(K-2図)	K-1を参照してください。
140	乗入れ詳細図 伊賀1号線の横断側溝U240について詳細がありません。横断側溝W300xH300と読み替えて宜しいでしょうか。(K-6図)	宜しいです。
141	ビッド天端高さが下記のように相違しています。1階ビッド伏図を正と考えて宜しいでしょうか。 <ul style="list-style-type: none"> ・1階ビッド伏図：1FL-2185 (S-12) ・矩計図1-4：1FL-2260 (A-29～32) 	宜しいです。
142	集会室の棚の仕様について、記載が無いように思われます。低圧メラミン化粧仕上と考えて宜しいでしょうか。	メラミン化粧合板フラッシュとします。
143	各住戸の下足入れの仕様が見当たりません。扉表面はオレフィン化粧シート張り、内部は低圧メラミン化粧仕上と考えて宜しいでしょうか。	ポリ合板フラッシュとします。

144	G-16～20に記載の有る仮設計画（仮囲い・土留・ゲート配置等）の仕様・範囲は参考と考え、増減対象にはならないものと考えて宜しいでしょうか。	別途協議とします。
145	A-90図MAIハウス側溝（バルコニー）図において、軒先のグレーチングの範囲は門扉出入口（A-68図）とし、バルコニー全体には不要と考えて宜しいでしょうか。	宜しい。グレーチング範囲は、門扉出入口のみとします。
146	A-6図 9. 防水工事 高強度ウレタン・ゴムアス複合塗膜防水の保証期間は10年と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
147	エレベーター工事の保守契約は別途入札方式と考えて宜しいでしょうか。	原則、保守契約は別途入札方式を考えています。
148	東棟外壁タイル張りの範囲について、A-73図集会所平面詳細図ではA-6通りの袖壁と柱型の入隅まで、またD-8通りの柱はキッチン側に回り込んでいるように見受けられます。A-27図の西側立面図では柱型は吹付となっています。工事費内訳書の数量（役物）と照らし合わせ、立面図の範囲が正と考え、A-6通りは6通りの壁巻込みは無し、D-8通りの柱も西面への巻込みは無いと考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
149	A-77図 AW-2及びAW-3のガラス欄に上下段の表記がありますが姿図に区別がありません。サッシ中央付近にて障子が上下に分割されているものと考えて宜しいでしょうか。	中さんはなしとする。

150	<p>G-1図 ベンチの仕様が不明です。 工事費内訳書にはW=1,800 再生木材仕様とあります。 工事費内訳書に倣い、脚部PC 座面：再生木材（背もたれ無し）の中程度品と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
151	<p>東棟1階のバルコニー手摺について、A-22平面図では1DK及び2DKの隔て部分に腰壁らしき表記がありますが、S-13平面図では、②には腰壁が無く⑤通りには腰壁がS-24・25の軸組図は共に腰壁の表記はありません。 共にRC腰壁は無いものと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>②、③、④、⑤通りに腰壁（H900）はあるものとします。</p>
152	<p>S-13 ③④⑤通りのバルコニー側に壁の表記がありますが、S-24・25の軸組図では壁の表記がありません。 ③④は腰壁有り、⑤通りは不要と考えれば宜しいでしょうか。</p>	<p>同上</p>
153	<p>A-22平面図 東棟1階のバルコニー隔て板について、②⑤通りの隔て板はRC腰壁が無い場合は、床面からH=1,800の隔て板が有ると考え、RC腰壁が有る場合はH-900程度の隔て板（目隠し目的）があると考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>同上</p>
154	<p>A-23・58 4DKの北側サービスバルコニーの排水溝について、中継ドレン納まりとなっており平面図にも排水溝の記載がありませんので、床防水モルタルの勾配にてドレンへ直接排水するものと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
155	<p>A-22～24・35～37 屋外階段の排水溝について、踊り場において排水溝の表記が断面に記載されておりますが、平面図では、廊下の排水溝と階段の排水溝が繋がっていません。各階断の踊り場にドレンが設置されており、踊り場には排水溝をコ型に設置するものとし、踏段部分の排水溝は不要と考えるのでしょうか。</p>	<p>階段手摺沿いに排水溝を設置し、廊下の排水溝に接続してください。</p>

156	<p>A-9 ユニット及びその他工事 ⑤視覚障害者用床タイルにEVホール300 x 300 t-14及び、A-21 仕上表備考欄に点字タイルの表記が有ります。 しかしながら、A-22～24の平面図からは確認できません。 工事費内訳書にも記載が有りませんので不要と考えて宜しいですか。 必要な場合は設置場所及び数量が計上できる資料をご提供ください。</p>	各階 EVホール内2か所設置(中央) x 8階 16か所
157	<p>A-76 集会所のサッシ額縁はオレフィン化粧シート巻きと考えて宜しいでしょうか。</p>	宜しいです。
158	<p>A-20 内部仕上表 集会所各所 天井ボードの厚みが12.5となっておりますが、 A-75天井伏図では全て9.5となっております。 A-75天井伏図が正と考えて宜しいでしょうか。</p>	仕上表を正とします。
159	<p>A-20 内部仕上表 集会所 物入 天井 化粧FK-6 とありますが、A-75天井伏図ではビニルクロスとなっております。 ビニルクロスを正と考えて宜しいでしょうか。</p>	仕上表を正とします。
160	<p>A-22～24 EVホール各階のEV入口グレーチングの雨水排水計画について A-34 断面よりドレンで階下F通りの堅樋に接続するものと考え、グレーチングは現在セパレートとなっておりますが、連続してあるものと考えドレン1ヶ所にて排水するものと考えて宜しいでしょうか。</p>	宜しいです。
161	<p>A-20 外部仕上表 住戸棟 外壁 現場発泡ウレタン吹付(t35)とありますが、A-9 A種1 30 及び工事費内訳書t30となっております。t30と考えて宜しいでしょうか。</p>	厚35とします。

162	<p>A-20 外部仕上表 壁面 複層塗材E吹付とあり、特記仕様書15.左官工事</p> <p>④仕上塗材仕上げ 複層仕上塗材 複層塗材E（耐候形3形・水系・アクリル系・つやあり）とあります。また、立面図及び工事費内訳書では 防水型複層塗材Eとなっています。防水型複層塗材Eが正と考えて宜しいでしょうか。</p>	宜しいです。
163	<p>A-20 外部仕上表 住戸棟 手摺 RC打放（補修の上）（杉型枠）+フッ素樹脂カラー塗装と記載がありますが、立面図及び工事費内訳書に数量が分る記載が有りません。外壁同様に一般型枠に防水型複層塗材E仕上と考えて宜しいでしょうか。</p>	宜しいです。
164	<p>A-101・22 EXP. Jの1階部分について、EXP. J詳細図では1階の床部分にEXP. Jがありません。G-2外構雨水排水図をみますと、EXP. Jの位置にグレーチング及び集水柵のご計画をされています。特別にEXP. Jの処置をする必要は無いものと考えて宜しいでしょうか。</p>	宜しいです。
165	<p>現地を確認したところ、既設の電柱が敷地内に数本立っております。</p> <p>図面等ではその電柱に関する処置方法が記載されておられません。工事着手時までは、撤去されているものと考えて宜しいでしょうか。本工事とする場合は、費用のご提示をお願いします。</p>	電柱移設に関して市・関電・工事落札業者と3月初旬に位置等協議。建柱3月下旬・抜柱4月中旬予定。費用は不要です。
166	<p>敷地内に残置されている残材は、後日実費ご精算頂けるものと考えて宜しいでしょうか。</p>	有価物として処分してください。
167	<p>現地に既に設置されている万能鋼板及びキャスターゲートは、無償貸与して頂けるものと考えて宜しいでしょうか。その際の、最終返還方法及び運搬費用等の算出方法をご指示下さい。</p>	宜しい。最終は処分とします。

168	<p>配布物 標準仕様書 2.に4週8休工事と記載があり、11.土・日・祝は原則休工とあります。祝日のある月は8休を超える事になりますが、その場合は土曜日の作業を可とし、月全体で8休を取得すれば良いという事でしょうか。それとも、両方の条件が基本必要と考えるのでしょうか。</p>	<p>月全体で8休を取得してください。</p>
169	<p>本工事における住宅瑕疵担保履行法保険は請負業者が負担する工事でしょうか。</p>	<p>請負業者の負担です。</p>
170	<p>A-81 1階電気室隣接PS 天井がD：吸音板となっていますが、A-78平面詳細で壁面に吸音板の表記がありません。天井は凡例AのRC打放のままと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
171	<p>A-81 ホール天井の仕上が凡例Cとなっていますが、A-D間に小梁B4 (S-14) 1FL+2, 075梁下端が存在し、CH=2, 300ですと小梁が見掛りとなります。見掛り部分は凡例Fと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>Gとします。矩計図4を正とします。</p>
172	<p>工事費内訳書において、土工事の埋戻計画が転用でされています。基本土は場内等に仮置きが出来るものと考え、場外搬出・購入土となった場合は別途ご協議頂けるものと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
173	<p>西棟 屋根 防水について、A-25屋根伏図では4A通りF-Eにパラペットの表記がありませんが、A-34及び構造S-26ではパラペットが有ります。パラペットが有るものと考え、A-34図に於けるEVホール側のスラブを、共用廊下側のスラブよりレベルを上げることで、横引きドレンにて庇側へ排水するものと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>屋根伏図を正とする。4A E-Fのパラペットは無しとします。</p>

174	西棟 屋根 丸環について、A-25屋根伏図では2ヶ所の表記となっていますが、凡例では@2,000内外とあります。2ヶ所のままで宜しいでしょうか。	西棟で8か所とします。
175	A-20 内部仕上表 共用 ホール 壁 FKt8の表記がありますが、化粧ケイルはt8がありません。t6の誤表記と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
176	M-24 各戸量水器が遠隔指示(パルス)式とありますが、明細では電子式とあります。パルス発信式と考えてよろしいでしょうか。	電子式とします。
177	G-13,14 住戸、集会所内ガス配管においてピット内との記載がありますが、フレキ管のピット内配管は不可であると考えます。ご指示願います。	ピット内配管は溶接配管とします。
178	AM-9 特記事項に「浄化槽汚泥の汲み取りは施設管理者により指定業者にて行うものとする」とあります。汲み取りは別途工事と考えてよろしいでしょうか。本工事の場合汲み取り費用もしくは指定業者(連絡先)をご指示ください。また、汲み取り作業には消毒も含まれると考えてよろしいでしょうか。	本工事で消毒作業含まれています。汲み取りは市内指定業者でお願いします。
179	竣工後のメンテナンスについて、検査引き渡し後の手直しは有償と考えて宜しいでしょうか。	標準仕様書32のとおりです。

180	場内に仮設で搬入した砕石は外構転用としても宜しいでしょうか。	適切に管理できるのであれば宜しいです。
181	図面番号AM-1で山留がアルミ矢板ですが、工事費内訳書P-563では親くい横矢板工法になっております。どちらを正と考えれば宜しいでしょうか。	前面道路雨水本管施工時 やり替え時 アルミ矢板 敷地内雨水本管施工時 親くい鋼矢板
182	図面番号A-31で屋上断熱材が厚35ですが、工事費内訳書P-27では厚60になっております。どちらを正と考えれば宜しいでしょうか。	厚35を正とします。
183	工事車両は、大型車両での施工が可能と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
184	工事費内訳書P. 12、P. 198 土工事に床付けの単位がm3と なっていますが、m2に単位と読み替えて宜しいでしょうか。ご指示ください。	宜しいです。
185	工事内訳書P. 6に「浅層改良 杭工事用 990m2」がありますが、改良厚・配合量が内訳、図面に見当たりません。下記程度として考えて宜しいでしょうか。 ○改良厚 500mm ○配合 30kg/m3	配合90kg/m3、改良厚1.0m程度とします。

186	<p>合成樹脂塗床及び防塵塗料は下記同等品で宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>○合成樹脂塗床：ABC商会 カラートップDL 防滑工法 同等品</p> <p>○防塵塗料：ABC商会 カラートップAU水性カラー 同等品</p>	宜しいです。
187	<p>屋上断熱材について、外部仕上表 屋上の断熱材の厚さがt-35ですが、工事内訳書P.27では厚さ60となっております、仕上表を正として断熱材はt35と読み替えますが宜しいでしょうか。ご指示ください。</p>	宜しいです。
188	<p>工事費内訳書P.5「交通誘導員 常駐2人 18ヶ月・スポット 1,100人」とA-4 特記仕様書2. 仮設工事④仮囲い等にも同様に「交通誘導員 延べ1,100人・日」となっています。交通誘導員は有資格者は不要とし、工事場所までの動線ルートには見込まないとし清算対象として宜しいでしょうか。ご指示ください。</p>	資格者不要とし、延べ1,100人・日。工事場所までの動線ルートについても多数の通行車両がある日に適宜配置することとし、延べ1,100人・日に含むものと考えています。
189	<p>A-7 ⑭金属工事のEXP. Jカバーについて、種別「B-2種 ○ステンカラー」が該当していますが、A-101～104図の部分詳細図では、全てシルバーアルマイトと記載があります。EXP. Jは詳細図のシルバーアルマイト仕上を正として宜しいでしょうか。ご指示ください。</p>	宜しいです。
190	<p>A-20 仕上表 集会所の便所・物入に化粧FK6がありますが、図面下段の凡例及び特記仕様書には該当するものではありません。化粧FK6は、化粧ケイ酸カルシウム板 ニチアス アスラックス200R同等品として宜しいでしょうか。ご指示ください。</p>	宜しいです。
191	<p>A-20 集会所 ホール壁仕上げに化粧FKt8となりますが、工事費内訳書P.192では、「壁化粧ケイ酸板 厚6 目透し 68m²」のみです。仕上表の化粧FKt8は、前述質疑と同様に、t6と読み替え ニチアス アスラックス200R同等品と解釈して宜しいでしょうか。ご指示ください。</p>	宜しいです。

192	<p>G-16 南側既設雨水本館の撤去・新設がありますが、撤去～新設までの工事期間中 仮設の配管及び迂回工事は見込まないものとして宜しいでしょうか。仮設配管・迂回工事を見込むのであれば、工事内容の詳細を図示ください。</p>	<p>図示通りとします。(迂回工事を側溝で見ている)</p>
193	<p>工事費内訳書P.54に「郵便ボックス W3960xH960」がありますが、展開図が無く郵便受の台数・大きさ・参考品番などが不明です。 11列8段 88台 新協和：SMP-18N (ﾀﾞｲﾙ錠) 程度として宜しいでしょうか。ご指示ください。</p>	<p>SUS製 前出前入 鍵付 室名札付 w360xh150程度 81台とします。</p>
194	<p>(A-5・20図) 特記仕様書2 6.コンクリート工事 型枠に『特殊樹脂化粧型枠(木目調)』が適用になっており、外部仕上表 手摺に『杉型枠+フッ樹脂カー塗装』の記載がありますが工事内訳書には記載が無い為、杉型枠及びフッ樹脂カー塗装共に今回は該当無しとして宜しいでしょうか。御指示下さい。 上記、本工事の場合は数量を提示お願い致します。</p>	<p>宜しいです。</p>
195	<p>(A-8・20・27図) 特記仕様書5及び外部仕上表では外壁等が『複層塗材E』となっていますが、立面図及び工事内訳書には『防水型複層塗材E』の記載があります。 立面図及び工事内訳書を正として、防水型複層塗材Eに読替として宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>宜しいです。</p>
196	<p>(A-8図) 特記仕様書5 15.左官工事 仕上塗材 外装薄塗材Eが『ゆず肌状』となっている為、エスケー化研：ｼﾝｶﾝﾄﾞ程度の吹付ではなく、エスケー化研：ﾊﾞﾙｰﾄ程度のロー塗の仕様と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>宜しいです。</p>
197	<p>(A-9図) 特記仕様書6 19.内装工事 フローリング張りで現場塗装仕上ウレタン樹脂ワックス塗に※が付いていますが、今回は該当無しとし、工場塗装品として宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>宜しいです。</p>

198	(A-82図) 共用部天井伏図2 西棟底部がE:複層塗材Siと なっていますが、F:外装薄塗材Eの誤記と考えると宜しいで しょうか。御指示下さい。	宜しいです。
199	(A-105~112図) 弊社受注の場合は、施主様と弊社選定の EV会社とでEVの保守契約を締結して頂けると考えて宜しい でしょうか。御指示下さい。(見積金額が変わってくる為)	原則、保守契約は別途入札方式を考えています。
200	(G-4図) 植栽計画図記載の下記樹種の㎡当りの本数は下記 として宜しいでしょうか。御指示下さい。 ・シャリンバイ、サツキツツジ、ヒラドツツジ、アベリア:4本/㎡ ・シバザクラ:40P/㎡	・シャリンバイ、サツキツツジ、ヒラドツツジ、アベリア:6本/㎡ と します。
201	S-01図 §1 一般事項の4)仕様書について、日本建築家協 会に*印がついていますが、A-04図 意匠特記仕様書には公 共建築工事標準仕様書(平成31年版)となっており食い違っ ています。 仕様書は公共建築工事標準仕様書(平成31年版)を正と考 えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
202	S-70、S-01図 ゴミ庫のコンクリート強度について、耐久設計基準強度Fd 長期(30)は適用しないと考えると宜しいでしょうか。御指示 下さい。	宜しいです。
203	鉄筋工事で圧接の数量が一式とありますが、各径別の数量 指示をお願いします。	別紙明細3,10を御確認お願い致します。

204	鉄筋工事で溶接接手の数量が一式とありますが、各径別の数量指示をお願いします。	別紙明細 4, 11を御確認お願い致します。
205	参考明細で畳がA種とありますが、畳表の事でしょうか。御指示下さい。	畳の仕様を示します。
206	解体建物内部のアスベスト含有が懸念されるものがどれか不明です。 内装材で事前調査対象は3検体と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。(T-2図)	宜しいです。
207	解体建物の内部に冷蔵庫などの存置移設リストがありますが、見積対象でしょうか。見積対象なら移設先、仮置き場等の詳細条件を御指示下さい。(T-2図)	移設先は集会室とします。
208	解体建物の外部仕上げリシン吹付は含有事前調査の対象でしょうか。御指示下さい。(T-1、2図)	対象です。
209	参考明細書の東棟ユニット工事(外部)の1F共用廊下コンクリート製ベンチが図面で確認できません。詳細図の提示をお願いします。	日本興業(株) SolidコンクリートベンチSOB-18-RW-1-B-1 同等品

210	参考明細書の屋外工事のベンチ(再生木材仕様)の詳細が不明です 詳細図の提示をお願いします。	日本興業(株) UDベンチUD-BEA-3-18-D 同等品
211	A-93図アルミ製サッシ詳細図にてサッシ性能の図示がございますが、A-41~79図-建具表1-共通事項-19 指示のアルミサッシ性能と相違がございます。建具性能はA-41~71図-建具表1-共通事項-19指示の「標準仕様書(16.2.2~16.2.5)による耐風圧性能S-4(1~5F) S-6(6F以上)、気密性:A-3、水密性:W-4、遮音性:T-2」と考えて宜しいでしょうか御指示下さい。	宜しいです。
212	A-67図(1DK身障型)-建具記号AW-1及びA-72図(2DK身障型)-建具記号AW-2~3の引違いハブダグ掃き出し窓の下枠ですが、A-90図「MAIハウス側溝(バルコニー)」詳細図ではステンレス沓摺指示でA-93図「部分詳細図11」ではアルミ製下枠指示で相違が考えられます。A-90図のステンレス製沓摺を正と考えて宜しいでしょうか御指示下さい。	宜しいです。
213	A-67、72、77図-建具表2-建具記号SD-1の形式欄「鋼製片開両面フラッシュ戸」ですが、姿図欄より「鋼製片引き両面フラッシュ戸」と読み替えて宜しいでしょうか御指示下さい。	宜しいです。
214	確認ですが各住居前のMBドアについて、形状等はA-92図MB廻り詳細図に倣い。寸法等は頂きました「工事費内訳書(金抜き)」の鋼製建具明細の建具記号PS-1に倣い付属金物は分電盤錠とアリ止(ワヤ式)で仕上は各住居玄関ドアと同じ溶融亜鉛メッキ鋼板の上DP塗と考えると宜しいでしょうか御指示下さい。	宜しいです。
215	特記仕様書-5-16建具工事-7鋼製建具-外部に面する建具の耐風圧性にて「S-4及びS-6」とJIS耐風圧強度でのご指示ですが、完成品としての鋼製建具でJIS認定品はございませんので同等性能を有する建具で考えると宜しいでしょうか御指示下さい。(加工前の鋼材及び建具金物はJIS認定品を使用します)(A-8図)	宜しいです。

216	前記質疑に追記ですが、各住居玄関片開ドアに関しては、各玄関ドアメーカー製品の仕様BL認定品標準玄関ドア(溶接構造、簡易気密枠、ガラスウール充填、DP塗用防錆塗装、特定防火設備)」程度と考えると宜しいでしょうか御指示下さい。(A-8図)	宜しいです。
217	特記仕様書-5-16建具工事-8鋼製軽量建具-鋼板にて「焼付塗装」の御指示ですが、アクリル系焼付塗装(指示色)と考えると宜しいでしょうか御指示下さい。(A-8図)	宜しいです。
218	建具記号LSD-4の備考欄「丁番」ですが、形式欄「軽量鋼製両引分フラッシュ戸」ですので、「戸車、ステンス下枠レール」と読み替えて宜しいでしょうか御指示下さい。(A-77図)	宜しいです。
219	各住居建具表WD-から成る建具仕上欄「ポリ合板」ですが、定規縁(扉小口4方部分)の仕上が不明です。SOP塗と考えると宜しいでしょうか御指示下さい。(A-41~72図)	扉小口 木製大手貼りとします。
220	各住居建具表WD-から成る建具姿図欄指示の扉のガラス押え縁及び扉カマリですが、SOP塗仕上げと考えると宜しいでしょうか御指示下さい。(A-41~72図)	同上
221	各住居建具表WD-から成る建具姿図欄指示の硝子付框扉のガラス欄「F4.0(シーリング)及びFL4.0(シーリング)」のガラス固定仕様が不明です。シリコン系ガラスウール(片面押さえ)と考えると宜しいでしょうか御指示下さい。(A-41~72図)	木製押縁とします。

222	敷地内に既存の電柱・架線があるようですが、着工時には全て撤去されているものと考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。	質問No.165と同じです。
223	現状敷地内に仮設資材（フェンスバリアード、単管等）が残っているようですが、着工時には撤去されているのでしょうか。ご指示ください。	必要に応じて、STEPごとに撤去とします。
224	G-15～19図の仮計画図は指定仮設として、工事費内訳書の共通積上げ明細以外に必要と思われる共通仮設費は追記可能なものと考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。	宜しいです。
225	現況の仮設資材（仮囲い等）の撤去後は、資材は現地に仮置き迄とするのでしょうか。又は、撤去資材自由処分でしょうか。ご指示ください。（工事内訳書の運搬・処分費に含まれるのでしょうか）	現況の仮設は撤去後処分とします。
226	STEP-1（敷地東側通路）、STEP-2・3（北側前面道路）が、工事中通行止めとなると思われますが、道路使用料・借地費などは、見込まないものと考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。必要な費用がありましたら金額をご指示ください。	費用はありません。道路使用許可・道路占用許可は取得が必要です。
227	STEP-1にて工事内訳書に、仮囲いの盛替がありますが、現状の仮囲いを移設する場合、既存の数量では範囲が長くなるため数量が不足すると思われますが、不足分は新規に見込むと考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。	宜しいです。

228	<p>G-19図 既設集会所の前に公衆電話ボックスがありますが、撤去7は別途工事と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p>	<p>宜しいです。</p>
229	<p>各襖ですが、展開を見ると2DK、3DK、3LDK、4DKにも押入襖の天袋がありますが建具表 押入襖の天袋が2DKしかありません。又、1DKの展開が洋室しかないので押入襖の天袋有無が不明です。各天袋有無についてご教授願います。</p>	<p>展開図参照してください。</p>
230	<p>防水の仕様ですが、図面は断熱 t 35ですが明細は t 60ですどちらを正と考えるでしょうか。御指示願います。</p>	<p>t 35を正とします。</p>
231	<p>残土処分の指定地はないのと考えて宜しいでしょうか。御指示願います。</p>	<p>A-4 特記仕様書参照してください。</p>
232	<p>工事費内訳書 P-4. 共通仮設積上げ. (土工事) 根切:515m³、場内仮置土:515m³が記載されていますが、残土処分は不要で宜しいでしょうか御指示下さい。</p>	<p>宜しいです。</p>
233	<p>工事費内訳書 P-4. 共通仮設積上げ. (STEP1-2) ソイルメント側溝撤去 W6000 x H2500集積共:58.8m³が記載されていますが、土で埋戻しすると考えて宜しいでしょうか御指示下さい。</p>	<p>宜しいです。</p>

234	<p>工事費内訳書 P-6. 共通仮設積上げ 杭工事用に浅層改良が990m2計上されていますが、指定仮設 でしょうか、任意仮設でしょうか御指示下さい、</p>	<p>任意仮設とします。</p>
235	<p>工事費内訳書 P-43. 左官工事（外部） 目荒らしが47.1m2が記載されていますが、超高压洗浄のこと でしょうか御指示下さい。</p>	<p>ご指摘の通りです。</p>
236	<p>工事費内訳書 P-18. 鉄筋工事 東棟 鉄筋ガス圧接：1式明細の代価（小明細）をお教え下さい。 又、溶接継手：1式明細の代価（小明細）をお教え下さい。</p>	<p>別紙明細 3, 4 を御確認お願い致します。</p>
237	<p>工事費内訳書 P-204. 鉄筋工事 西棟 鉄筋ガス圧接：1式明細の代価（小明細）をお教え下さい。 又、溶接継手：1式明細の代価（小明細）をお教え下さい。</p>	<p>別紙明細10, 11を御確認お願い致します。</p>
238	<p>標準仕様書 2 （工期は厳守のこと。）と記載がございますが、杭の発注 予定期間及び土曜・日曜・祝日を休工とした場合、かなり 厳しい工期となります。工期の延長は可能でしょうか。</p>	<p>質問No.168と同じです。工期内の施工に努めてくだ さい。</p>
239	<p>様式 3 制限付一般競争入札（電子入札）要項 年度ごとの支払い限度額をお教え下さい。</p>	<p>支払い限度額はR2・3年度は請負金額の40%程度、R 4年度は残額を想定しています。最終的には契約時に 決定します。</p>

240	特定住宅瑕疵担保責任の履行の確保等に関する法律における、資力確保措置方法は「住宅瑕疵担保保証金の供託」または「住宅瑕疵担保責任保険への加入」のどちらでも可と考えてよろしいでしょうか。ご指示下さい。	宜しいです。
-----	--	--------